

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	731	施策	魅力の向上と発信
管理事業	シティプロモーション事業	所管部局	都市魅力部

1	所管 室課	シティプロモーション推進室	事業名	シティプロモーション事業
事業概要				
シティプロモーション、「地方の時代」映像祭				

2	所管 室課	シティプロモーション推進室	事業名	観光振興事業		
事業概要						
まち案内、すいたフェスタ補助、観光企画推進、情報発信プラザ管理						
活動実績			年度	R2	R3	評価の視点
(1) すいたフェスタ運営事業補助金交付事業 ・市民相互の連携強化、市への愛着と誇りの醸成等を目的として、すいたフェスタ（旧吹田まつり）を開催しており、その運営費費の一部について補助金を交付しているもの。 (2) 吹田市情報発信プラザ（Inforestすいた）の企画・運営 ・本市の都市魅力をより効果的に発信することを目的に、令和3年11月に運営事業者を変更し、さらに令和4年3月には、より多くの来訪者に都市魅力を体験・体感を通して発信するため、施設のリニューアルを実施した。 ・1年を通して様々な本市の都市魅力に関する資料の配架・展示・案内を実施し、月ごとの企画展示（展示フェア）も併せて実施した。特に事業者変更後は、より効果的な発信方法を検討・実施しており、来訪者数も増加傾向にある。 (3) 地域の特性を生かした観光施策の実施 ・阪急沿線観光あるきに参画し、実際のまち歩きをとおした情報発信等実施。 ・Inforestすいた公式LINEを新たに開設し、情報発信のほか「吹田市ファンクラブ」を立ち上げ、市内事業者の紹介や特典の付与により、市内各所を訪れるきっかけ作りを行った。 (4) シティプロモーション促進補助金 シティプロモーション促進補助金の交付（採択事業数4件、補助金交付件数3件）※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により1件中止。			決算額（千円）	28,405	54,478	※課題があるものは■
			一般財源の比率（％）	99.7	87.9	☐ 市民ニーズ、社会的役割
			事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			☐ 有効性
			・施策の評価指標は、次年度以降、すいたフェスタ参加者数に変更するよう検討中。			☒ 効率性
			・吹田市情報発信プラザの活用のみならず、SNS等との連動による効果的な魅力発信、更なる市民の市への愛着形成を目的とした、新たな都市魅力の発信方法の検討の継続実施。	☐ 公平性	今後の実施計画の方向性・内容	
			※令和4年度に魅力発信事業・すいたフェスタ事業へ再編。	☒ 持続可能性		
					拡充	
					2025大阪・関西万博を契機とするシティプロモーションの実施のため	

	所管 室課		事業名		
事業概要					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額（千円）			
		一般財源の比率（％）			☐ 市民ニーズ、社会的役割
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
					今後の実施計画の方向性・内容

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名
シティプロモーション推進室	市制施行80周年記念事業		